

公立高校入試 制度変更点

① 調査書（内申点）の付け方が変わる！

●今まで（選抜Ⅱ）

5教科（英・数・国・理・社）×5点×3年分＝75点・・・①

4教科（保体・美術・音楽・技家）×5点×3年分×2＝120・・・②

（①＋②）×2/3＝130点

●令和5年度入学者選抜から

中1 9教科×5点＝45点・・・①

中2 9教科×5点＝45点・・・②

中3 9教科×5点×3＝135点・・・③

①＋②＋③＝225点

◆ここがポイント！

- ・中3の成績の比率が大きくなる。
- ・調査書の点数に占める5教科の比率が大きくなる（38.5%から55.6%へ）。

② 調査書と学力検査の得点比率が変わる！

●今まで

学力検査：調査書はほぼ1：1

●令和5年度入試から

学力検査：調査書：自己表現は6：2：2

◆ここがポイント！

- ・学力試験での点数が重視される。
（学校の実力テスト、塾の模擬テストで点が取れるように鍛える。）
- ・自己表現の訓練が、調査書の点数を取ることと同じくらい重要になる。

③ 「自己表現」が導入される！

自己表現について、広島県教育委員会からリーフレットが発行されています。

別紙資料をご確認下さい。